コタキナバル日本人学校だより

Blue　Sky

～ 夢をもち **情熱をもって 挑戦し続ける 子どもに** ～

第 11 号
（令和 4 年 12 月 23 日）
コタキナバル日本人会付属
　コタキナバル日本人学校
TEL　088-422297
URL http://www.sabah.edu.my/kjs/

元気と笑顔の2学期

　昨年は新型コロナによる行動制限が解除され、学校が再開したのが１１月２２日ことでした。子どもたちと出会えた後、すぐに学習発表会の準備、その後に自然体験活動にも出かけました。怒涛のような一か月間を過ごしたことが、昨日のことのように瞼に浮かんできます。あの時は、児童・生徒数が5名。一人ひとりが自分の役割をしっかり果たしました。

　今年度になって、コロナによる行動制限もなく、すべての学校行事が順調に流れています。児童生徒数も23名。昨年に比べて大幅に増えました。当初、私が危惧していたのは、一時期に子どもたちが増えることで、友だち関係や学習活動に影響が出るのではないかということでした。

　2学期に予定していた学校行事を終えて振り返ってみると、大枠で見ると大きな支障もなく活動もこなせていったと思います。自然体験教室では、子どもたちがそこに住んでいる生物や植物に興味を抱き、目を輝かせていました。
学習発表会では小学1年生から中学3年生が心を一つにして合唱したり劇に取り組んだりしました。子どもたちの素晴らしいパフォーマンスを披露してくれましたが、予定していた会場で演じることができなかったこと私は残念でなりませんでした。保護者の皆様には深くお詫びをいたします。

　久しぶりに実施できた修学旅行。残っている資料を基に手さぐりでの計画でした。盛りだくさんのプログラムでしたが、子どもたちはしおりを見ながらに自主的に活動してくれました。子どもたちだけの市内散策。知らない土地で子どもたちだけでの判別行動でしたが、予定時間に予定のコースを回り、無事に戻ってきてくれました。私が危惧していた友だち関係や学習への影響は、学校行事から考察すると、さほど出ていなかったように感じました。これは子どもたちが持っているよさだと私は感じました。

『学校は勉強するところ』 これは私が常々子どもたちに話していることです。学校行事を通して子どもたちに学習の楽しさを伝えることは大切ですが、学校教育の本質は普段の授業の質を高めることにあると考えます。

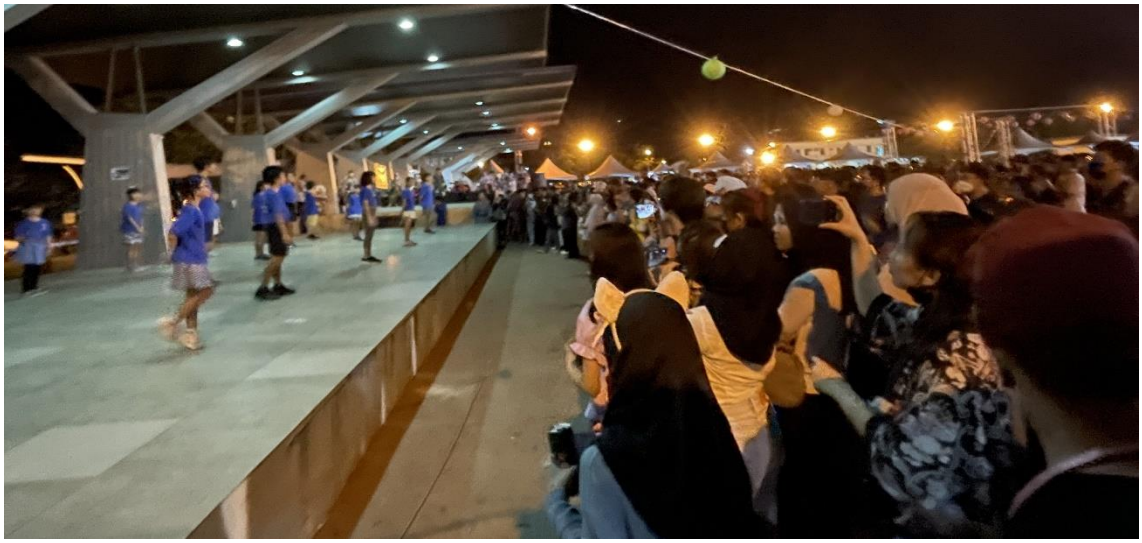
　2学期の実りを大切にしつつ、3学期に繋いでまいります。

　2学期を締めくくるにあたり、いつも本校教育にご理解・ご協力を頂きました保護者の皆様に厚く御礼を申し上げます。
ありがとうございました。

　皆様にとって 2023 年がよい年でありますことをお祈り申し上げます。

2学期こんなこともありました

スーパーでは商品がどのように並べられているか調べました。
それぞれの値段の確認もしました。



盆踊りナイトでのダンス披露
びっくりするほどの観客の前で、笑顔いっぱいのダンスでした。
舞台が揺れるくらいの拍手と声援を頂きました。

総務委員会
全校生が学校で楽しく快適に過ごせるようにするために、いろいろな場面で活躍しています。頼りになるお兄さん・お姉さんです。

子どもたちの成長は日々の活動の中にあります。たくさんの経験を重ねて、たくましく成長していくような働きかけを続けていきたいと考えています。